

# 岐阜市の一体的実施

平成24年4月2日事業開始

市とハローワークが連携して、市役所福祉事務所生活福祉課内のはたらき支援ルームにて職業紹介等を実施。

市

市役所庁舎内の提供

## ① 事業内容

- ・就職支援ナビゲーターより、市役所福祉事務所生活福祉課内のはたらき支援ルームで生活困窮者に対して求人情報の提供、職業相談や職業紹介を実施

## ② 協定・事業計画

- ・岐阜市長と岐阜労働局長の間で協定(\*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を岐阜市と岐阜労働局の間で策定

\* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。



国

職業紹介・職業相談の実施等

この協定の締結により、生活困窮者の早期就職に向けた就労支援の強化・充実が図られ、自立への支援の一層の強化と利便性向上を実施。

## (1) 実施体制

### 岐阜市

- ・ 面接相談員、就労支援員、キャリアカウンセラー、ケースワーカーを配置

### 国(ハローワーク岐阜)

- ・ 就職支援ナビゲーター2名を配置
- ・ 求人情報提供用のパソコン1台を配置

## (2) 事業目標と取組状況(5年度)

事業内容	事業目標(年度)	取組状況 (令和6年2月末時点)
生活困窮者に対して求人情報の提供、職業相談、職業紹介等の実施	利用者数 2,000名 支援対象者数 180名 就職者数 203名 就職率 36.7%  (参考)前年度目標 ・利用者 2,000名 ・支援対象者数 180名 ・就職者 258名 ・就職率 36.7%	利用者数 1,459名 支援対象者数 117名 就職者数 232名 就職率 40.2%  (参考)前年同月実績 ・利用者数 1,506名 ・支援対象者数 109名 ・就職者数 234名 ・就職率 46.8%

# 一体的実施事業（岐阜市）による就職成功例

女性：50代

・希望職種：製造

## ① 求職者の課題

・母親と弟と一軒家に同居中。母親が病気を患い要介護に。弟は怪我をしてから働かず、本人が家のローン含め生活を支えなければならなくなった。また性同一性障害とうつ病で精神2級手帳を有している状態。

## ② 紹介の経過

・これまでは派遣就労を繰り返してきたが、自身が家族の生活を支える必要に迫られたため、正社員として安定した収入を得ることを目指すことに。しかしこれまでも性同一性障害のことで、職場環境に馴染めず辞めざるを得なくなることを度々経験し、それが原因でうつ病になってしまった。これまでは人と関わらず、黙々と一人で出来るような仕事を選んできた。また重量物の運搬作業など体力面の不安があり、そのギャップに苦しむこともあった。そのため、やりたい仕事と出来る仕事、未経験職種も含め多くの求人を見て取捨選択を行い、本人が安心して働ける事業所の情報収集に注力しながら不安要素を取り除いて行った。

## ③ 結果

・紹介就職 正社員 家具製造販売会社で入出荷・ピッキング作業

## ④ 職業相談員の所感

・とても落ち着いており、言動もきちんとしていて真面目な印象。それゆえに事業所側の従業員ロッカーやトイレなど受け入れ体制が理解度を含め、大都市と比べるとまだまだ醸成されていない現状を想定せざるを得なかった。そのため途中でこれまで同様に派遣での働き方に気持ちが折れそうにもなったが、マッチングした求人を探しているうちに、HPなどで事業所が発信する情報を見た際、直感的に自分に合いそうだと感じられた事業所があり、面接時に思い切って勇気を出して事業主に性同一性障害であることを開示したところ、とても温かく受容してもらい、結果、生まれて初めて男性として正式に採用してもらうことが出来た。

## ⑤ 本人のコメント

・とても理解を示して下さい、男性として採用して下さった事業主に感謝している。その分仕事で恩返ししたいと思っている。